

# 兵庫県保険医協会 但馬支部ニュース

No. 113

2009年11月5日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部  
連絡先 〒668-0373 豊岡市但東町久畑1 2 6  
高橋診療所 TEL/0796-55-0036 FAX/0796-55-0008

保険請求事務講習会（但馬会場）

## 保険請求の仕組みを学ぶ ～スタッフら12人が参加～



手計算でレセプト作成に取り組む参加者

協会は、10月17日～18日の2日間にかけて豊岡かばん協会会議室（じばさん但馬ビル5階）で「保険請求事務講習会」を開催し、スタッフなど12人が参加した。

講習会では、保険請求の仕組みから薬剤・点数計算、レセプトの書き方など、保険請求事務の基礎を2日間のコースで開催した。保険請求上でのポイントをスライドを交え講師の下山均副支部長が分かり易く解説した。2面から参加者の感想文を掲載する。

（2面につづく）

（1面からつづく）

## 『現場に即した実践的な講習会』

久しぶりに初心者のための保険請求事務講習会に参加させていただきました。まず、自分の力不足にびっくりした反面、7年間医療事務に携わってきた経験のなかで、理解出来ていることも結構あったと感じました。

まず、1日目はテキストの説明で初・再診料からとても詳しく教えて頂きました。スライドとテキストを用いてポイントを解説頂き、今まで見過ごしてきたところもチェックできました。

いま働いている現場での様子が浮かび、「ここが違うなあ。ここはこうするのか！！」と気づかされることがたくさんありました。

2日目は前日の復習といよいよレセプト作成です。ひとつずつ確かめながら点数を調べて問題集に書いていきました。日付ごとにそれぞれの点数を記入していき、1日分の点数と患者さんの窓口負担金を記入します。そこからレセプトを書いていくのですが、最初は難しかったです。しかし、2枚目、3枚目になるにつれスピードアップすることが出来ました。

久しぶりに手書きでレセプトを作成しましたが、毎月見ているはずなのにいざ記入するとなると難しいものです。「再診料の時間外加算のところは、加算のみの記入だったかな？」など、お恥ずかしいですが初歩的な内容についてもチェックが出来ました。

この講習会に参加できて良かったと思いました。これからもう一度初心に戻って勉強したいと思っています。有り難うございました。



2日間講師を務めた下山副支部長

賀嶋医院（豊岡市竹野町） 山本奈津

● 団体定期生命保険 ●

<毎月10日締切>（翌々月1日発足）

# グループ保険

新規・増額  
受付中

## 昨年度配当は46% 過去15年連続配当！

- 団体保険だから断然安い保険料（35歳男性5000万円保障で5050円）
- 毎年決算剰余金を配当（直近5年間の平均配当率は28%）
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり
- ライフプランに合わせていつでも増額・減額できます
- 保険金額に関わりなく、面倒な医師による診査はありません

第71回

## 胸部X-P読影と紹介症例検討会

但馬支部では、9月24日（木）午後7時から、公立八鹿病院で「第71回胸部X-Pと紹介症例検討会」を開催し、会員や病院勤務医など17人が参加した。

同病院の片山覚先生の進行により、勤務医や開業医が持ち寄ったフィルムやCTなどを用いて、呼吸器系の疾患を中心に、さまざまな症例が検討された。

また、院内電子カルテに直接接続し、開業医からの紹介患者の画像データや検査データをリアルタイムにスクリーンに映写し症例検討を行った。



開業医からの紹介症例も検討した

同会は、但馬地域の多くの病院から勤務医が多数参加し、開業医からの紹介患者の経過も検討されるなど、地域の病診連携に役立つ有意義な会となっており、支部では、病診連携、勤務医対策の一環として、今後も同会を継続して開催することとしている。

次回は、来年の3月24日（木）午後7時から同病院（2階研修ルーム）で開催する予定。会員の先生はどなたでも参加いただけます。

保険医協会の新しい共済制度  
11月1日～受付開始

2010年1月1日発足

### 所得補償保険

協会の「休業保障制度」にご加入いただけない先生方にお勧めします。

- ・うつ病などの精神障害、認知症による就業不能も補償
- ・入院による就業不能は1日目から補償
- ・自宅療養（5日目から補償）、代診をおいてもお支払い
- ・再発の場合も含めて通算1000日まで補償
- ・地震などの天災によるケガも補償
- ・協会「休業保障制度」の給付に関係なくお支払い

### 医師賠償責任保険

他の医師賠償責任保険にご加入でない先生方にお勧めします。

- ・医療事故、医療施設の事故を補償

※医師会A会員、歯科医師会一般会員の方はご加入いただけません。

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

## 兵庫県保険医協会第76回評議員会のご案内 （臨時（決算）総会・第32回共済制度委員会）

協会はこの半年、診療報酬改定対策、医療改善や、会員の身近な要求に応える活動など、様々な活動を行ってきました。前半期の活動を振り返り、後半期の活動方針を協議するため、標記の会議を開催致します。お繰り合わせの上ご出席いただくようご案内いたします。

■日時 **11月15日（日）13時～** / ■会場 兵庫県保険医協会会議室  
・13時～ 第76回評議員会  
・14時35分～ 臨時（決算）総会

**14時55分～ 第32回共済制度委員会**

### 「金融情勢の行方と生保業界の経営戦略」

三井生命保険株式会社常務執行役員 **鶴岡 重幸 氏**

グローバル展開する金融業界をサブプライム問題が奈落の底に突き落とし、1年経った現在もいまだ傷の癒えない状況です。国内生保業界も大和生命を除けば直接の打撃は免れたものの、ほとんどが昨年度末赤字決算となりました。「保険医年金」の幹事会社である三井生命は、この難局にどう立ち向かっていくのか、また、日本最大の私的年金として成長してきた「保険医年金」をどう位置付けていくのか、担当常務に聞きます。会場からも直接ご質問ください。

**16時～ 特別講演**

### 「消費税は0%にできる」 負担を減らして社会保障を充実させる経済学

日本金融財政研究所所長 **菊池 英博 氏**



きくち ひでひろ 1936年生まれ。東京大学卒業、旧東京銀行（三菱東京UFJ銀行）入行。国際投融资の企画と推進、銀行経営に従事。ミラノ支店長、豪州東京銀行頭取などを歴任。文京学院大学教授、日本経済財政研究所所長。

サブプライムローンに端を発した金融危機が世界を席卷する中、民主党を中心とする政権が誕生しました。新政権は医師数をOECD平均並にしたり、医療費の総枠もOECD平均並にするという政策を発表しています。しかし、一方で財源をどうするのかという厳しい批判にさらされてもいます。この批判の背景には財政規律の呪縛があります。講師の菊池先生は、財政赤字論について「政府と新聞のマインドコントロールであり、実態とはまったくかけ離れている」と指摘。国会でも参考人として「積極的な減税や投資で景気回復を図るべき」と主張しています。バーナンキFRB議長など、アメリカ金融当局高官とも親交ある国際的エコノミストを講師に迎えての講演会です。是非ともご参加ください。

返信 FAX 078 - 393 - 1802

■第76回評議員会・臨時（決算）総会・第32回共済制度委員会

出席します  欠席します

■懇親会（18時～、会費不要）龍郷（南京町）

参加します（お席の準備の都合上、事前の申し込みをお願いします）

地区 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_